

様式第3 (第5条関係)

岩倉市農業委員会委員候補者応募申込書

令和 年 月 日

岩倉市長 殿

岩倉市農業委員会委員の候補者として、次のとおり応募します。

住 所			
氏 名		性別	
生年月日等	年 月 日（満 歳）		
職 業			
連絡先	固定電話		
	携帯電話		
農地利用最適化推進委員候補者としての応募の有無	本市又は他市町村の農地利用最適化推進委員の候補者として 1 応募している。（市町村名： ） 2 応募していない。		
応募の理由			
経歴（職歴）	（公職歴・地域活動歴があれば併せて記入してください。）		
農業経営の状況	（所有する農地面積、耕作面積、耕作品目、収穫量、農業従事日数、農業従事者数等を記入してください。）		

<p>認定農業者等の該当状況</p>	<p>(該当するものに「〇」を付してください。)</p> <p>1 認定農業者（個人）又は認定農業者（法人）の役員等である者</p> <p>2 認定農業者に準ずる者</p> <p>ア 認定農業者（個人）又は認定農業者（法人）の役員等であった者</p> <p>イ 認定農業者が行う耕作又は蓄養の事業に従事し、その経営に参画する親族</p> <p>ウ 認定就農者（法人の場合は役員等）</p> <p>エ 集落営農組織の役員</p> <p>オ 農業の振興に関する国又は地方公共団体の計画に位置付けられた農業者であって、当該農業委員会の区域の農業において中心的な役割を果たすことが見込まれる者（法人の場合は役員等）</p> <p>カ 農業の経営又は技術について優れた知識及び経験を有し、地域において指導的な立場にある者として地方公共団体に認められた農業者</p> <p>キ 農業経営基盤強化促進法に基づき市町村が作成する基本構想における効率的かつ安定的な農業経営の指標の水準に達している者（法人の場合は役員等）</p> <p>3 認定農業者又は認定農業者に準ずる者でない者</p> <p>※ 役員等とは、認定農業者（法人）の役員及びその法人が行う耕作又は蓄養の事業に関する権限及び責任を有する使用人です。</p>
<p>宣誓事項</p>	<p>私は、推薦・募集要領に示す資格要件は全て満たしています。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>氏名 _____</p>

備考

- 1 枠内に記入しきれない場合は、「別紙のとおり」と表記し、参考例を基に別紙を作成して添付してください。なお、別紙には必ず応募申込書の名称、応募者の氏名を記入してください。
- 2 提出された応募申込書は、返却しません。
- 3 応募申込書に記入された事項は、農業委員会等に関する法律施行規則（昭和26年農林省令第23号）第6条の規定により公表となります。
- 4 本籍地の市町村（市民課、住民課等）が発行する被推薦者の「身分証明書」を必ず添付してください。

別紙の参考例

応募申込書の名称	岩倉市農業委員会委員の候補者応募申込書
応募者の氏名	
「別紙のとおり」と表記した項目及び記入事項	
[応募の理由]	
[経歴（職歴）]	
[農業経営の状況]	